

# 地域と連携を図り、地域の一層の活性化と新しいサービスの創出に取り組んでまいります



## イオン北海道は、名寄市と室蘭市と包括連携協定を締結しました

イオンは全国各地の地域行政と協働し、防災・福祉・環境保全の推進や、「ご当地WAON」などを活用した商業・観光の振興など、さまざまな分野で双方がもつ資源を有効に活用するための協定を締結し、様々な取り組みを通じて地域経済の活性化や生活サービスの向上などに努めています。北海道では、北海道、札幌市、旭川市、函館市、帯広市、釧路市、紋別市、北見市、苫小牧市、千歳市、釧路町の11の自治体とさっぽろ連携中枢都市圏12市町村と「地域包括連携協定」を締結しています。

このたび新たに、2022年2月22日に名

寄市と「協働のまちづくり」に関する包括連携協定を、室蘭市と2月25日に「持続可能な社会の実現に向けた包括連携協定」を締結しました。取り組みの一例として、イオン名寄ショッピングセンターとイオン室蘭店に市からの情報発信コーナーを新設したほか、名寄市とはNスポーツコミッションや名寄市立大学と相互協力し、スポーツや健康増進の取り組みを今後推進していく予定で4月22日にはイオン名寄ショッピングセンター内にウォーキングコースを新設します。



SDGs(持続可能な開発目標)とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標1、2、3、4、5、7、8、9、10、11、12、13、14、15、17の達成に貢献します。